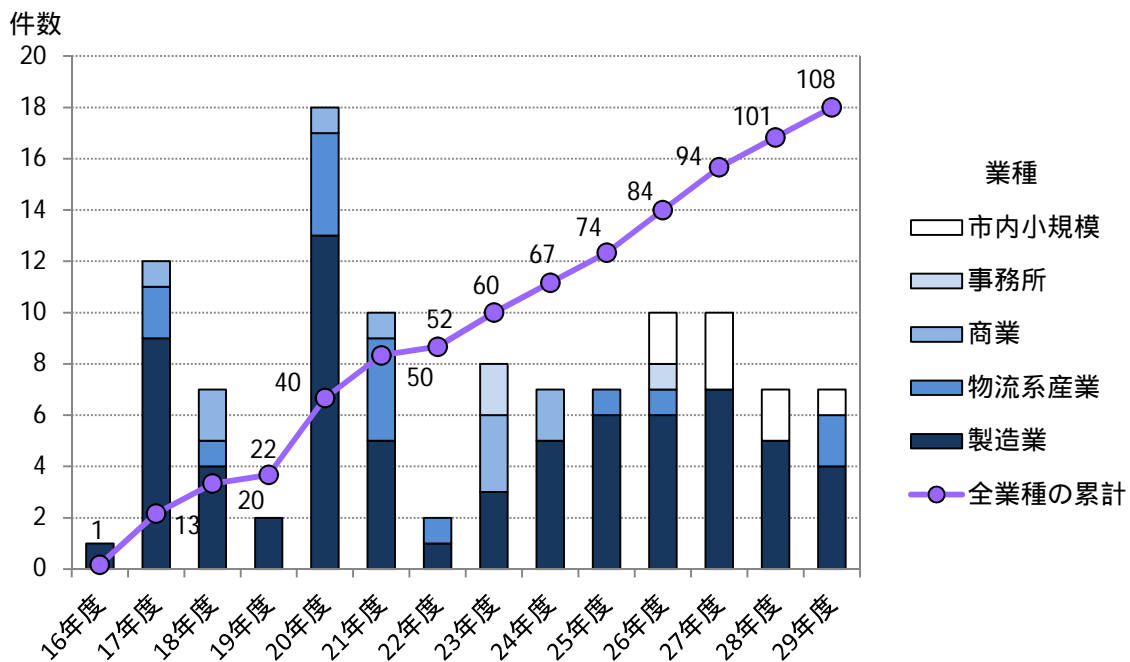


基本計画	5	施策番号	37	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部企業支援課	
事務事業名	企業立地の促進									説明書ページ	235
	事業費	国庫支出金		都支出金		市債		その他	一般財源		
予算	30年度	411,187		89,703				319,257	2,227		
	29年度	469,652		89,704				378,948	1,000		
	対前年	58,465		1				59,691	1,227		
28年度決算	427,397		98,245				327,430	1,722			
	事業費 + 職員費	職員費		嘱託員		臨時職員		～ の計	は 事業費に含む		
30年度	430,687	2.5人	19,500					19,500			
29年度	489,152	2.5人	19,500					19,500			

企業立地の促進を図るため、「企業立地支援条例」に基づき、指定企業に対して前年度に納めた固定資産税、都市計画税、事業所税相当額を奨励金として交付する。

企業立地・雇用促進奨励金等	25件	407,560
市内雇用促進加算金	2件 14人	1,400
産業系用地確保奨励金	1件	2,227

「企業立地支援条例(旧いきいき企業支援条例)」に基づく業種別指定件数(平成30年1月31日現在)



< 企業立地・雇用促進奨励金等 43,724 >  
対象事業者の納税額の減

基本計画	5	施策番号	37	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部企業支援課
事務事業名	中小企業等の活性化支援								説明書ページ	235～237
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	30年度	45,811		4,080		38	41,693			
	29年度	45,896		4,080		42	41,774			
	対前年	85		0		4	81			
28年度決算		42,668				38	42,630			
		事業費 + 職員費	職員費	嘱託員	臨時職員	～ の計	は 事業費に含む			
	30年度	55,171	1.2人 9,360			9,360				
	29年度	55,256	1.2人 9,360			9,360				

市内中小企業の販路開拓を支援するため、展示会への出展費用を補助する。また、八王子商工会議所との連携により設立した「サイバーシルクロード八王子」を活用し、中小企業の人材育成や産産学連携による新たな技術・製品の開発や事業拡大に向けた支援を行う。

1 企業力向上支援	6,960
販路開拓支援補助金	6,960
補助対象経費 展示会への出展小間代	
企業力向上支援	
補助対象者 市内中小企業	
補助率 2/3(限度額24万円)	
小規模企業企業力向上支援	
補助対象者 市内小規模企業	
補助率 3/4(限度額24万円)	
中小企業基本法の定義による小規模企業者	
(常時使用する従業員数が20人(商業又はサービス業については5人)以下の事業者)	
2 サイバーシルクロード八王子補助金	22,558
人件費補助	15,953
事業費補助	6,605
3 サイバーシルクロード八王子運営	6,403
公共料金	586
管理運営業務委託料	2,575
共益費負担金	3,242

#### サイバーシルクロード八王子

市と八王子商工会議所が連携して、地域内の豊富な資源を最大限に活用し、魅力ある産業都市を形成していくために設立された産業活性化組織。中小企業の新たなビジネスチャンスや新産業の創出に向けて、地域の資源の掘り起こしや異業種交流、産産学連携、人材育成などに取り組んでいる。

基本計画	5	施策番号	39	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部企業支援課
事務事業名	先端ものづくり支援								説明書ページ	237
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	30年度	27,074		5,757		1,922	19,395			
	29年度	27,895		5,757		1,955	20,183			
	対前年	821		0		33	788			
28年度決算		21,674		1,315		885	19,474			
		事業費 + 職員費	職員費	嘱託員	臨時職員	～ の計	は 事業費に含む			
	30年度	52,034	3.2人 24,960		0.8人 1,562	26,522				
	29年度	52,075	3.1人 24,180		0.8人 1,562	25,742				

高度な技術力を持つ企業が集積する本市の強みを活かした産業振興を図るため、製造業を中心に産産・産学連携や技術力向上の支援を行う「開発・交流プラザ」及び「ものづくりセンター」を運営する。また、市内中小企業と大学等とのネットワーク構築を促進し、市内産業の活性化を図るため、市内中小企業と大学との産学連携による研究・開発に対して補助する。

1 先端技術センター経費 17,059

主な経費

開発・交流プラザ臨時職員賃金	1,562
開発・交流プラザ施設賃借料	7,737
ものづくりセンター施設賃借料	4,902

2 技術力向上支援 10,015

事業評価懇談会参加者謝礼	15
産学連携による研究・開発費等補助金	10,000

補助対象経費 産学連携による研究開発事業に係る経費

技術力向上支援

補助対象者	市内中小企業
補助率	産学連携事業 2/3(限度額150万円)
	機器利用等事業 1/2(限度額10万円)

小規模企業産学連携促進

補助対象者	市内小規模企業
補助率	産学連携事業 3/4(限度額150万円)

中小企業基本法の定義による小規模企業者

(常時使用する従業員数が20人(商業又はサービス業については5人)以下の事業者)

開発・交流プラザ

相談員(企業OB)による企業訪問や技術相談、先端的な技術情報の普及のためのセミナー開催、会議室の貸出業務等を行う施設

ものづくりセンター

市内の企業又は市内の大学が参加した共同研究グループに対し、共同研究開発のためのスペースを提供して新製品や新技術開発に向けた研究活動を支援する施設

基本計画	5	施策番号	40	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部企業支援課
事務事業名	中小企業新商品開発認定制度の運営								説明書ページ	237
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	30年度	995		460			535			
	29年度	965		459			506			
	対前年	30		1			29			
28年度決算	611						611			
	事業費 + 職員費	職員費	嘱託員	臨時職員	～ の計					
30年度	8,795	1.0人 7,800			7,800	・ は 事業費に含む				
29年度	8,765	1.0人 7,800			7,800					

市内中小企業の優れた新商品等の販路開拓を促進し、新産業を創出するため、「八王子市中小企業新商品開発認定制度」を実施する。

#### 主な経費

認定制度懇談会参加者謝礼	80
認定商品カタログ等印刷製本費	380
技術審査等業務委託料	309
産業交流展出展施設等使用料	183

#### 効果

- 新たな分野の製品・サービスの開発促進
- 市が認定することによる商品・役務(サービス)の信頼性の付与
- 市がホームページやカタログ及び産業交流展へ出展し周知することによるPR効果
- 市が購入・調達することによるPR効果

#### スケジュール

- 平成30年4月 募集開始
- 7月 一次審査(書類審査)
- 8月 二次審査(認定制度懇談会・事業者プレゼンテーション)  
認定商品等及び認定事業者決定・公表

#### 認定数

(単位 件)

区分	27年度	28年度	29年度	計
商 品	7	8	8	23
役務(サービス)			1	1
計	7	8	9	24

役務(サービス)は、29年度から認定の対象に追加

#### 産業交流展

東京都、東京商工会議所等で構成する実行委員会が主催する、首都圏に事業所を有する中小企業の優れた技術や製品を展示し、販路拡大、企業間連携の実現、情報収集・交換などのビジネスチャンスを提供することを目的とした展示会

基本計画	5	施策番号	37	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部企業支援課	
事務事業名	海外経済交流の促進									説明書ページ	237
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	30年度	8,546		8,260			286				
	29年度	8,500		8,260		98	142				
	対前年	46		0		98	144				
28年度決算		8,208		8,000		77	131				
		事業費 + 職員費	職員費	嘱託員	臨時職員	～ の計	は 事業費に含む				
30年度		14,006	0.7人	5,460		5,460					
29年度		13,960	0.7人	5,460		5,460					

市内中小企業の優れた技術を海外へ発信し、企業間の海外経済交流を促進するため、台湾企業との商談会開催等の支援を行うほか、台湾の産業支援機関とのネットワークを構築する。

本年度は、前年度に台湾で開催された展示会への出展や現地企業との商談会により築いた日台企業間の連携を強化し、市内中小企業の海外への販路拡大を確実なものにするため、台湾での商談会に加え、国内での経済交流の機会を設ける。

#### 主な経費

海外経済交流促進事業委託料 8,260

#### 委託内容

- 台湾及び国内での商談会・企業交流会の開催
- 国内展示会への市内企業と台湾企業による共同出展
- 台湾企業による市内中小企業訪問
- 台湾産業支援機関への市内中小企業情報の発信



市内中小企業8社が参加した台湾での日台企業間の商談会(平成29年11月)

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略		予算科目	7	1	1	拠点整備部中心市街地政策課	
事務事業名	中心市街地の活性化									説明書ページ	237
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	30年度	14,829					14,829				
	29年度	27,505					27,505				
	対前年	12,676					12,676				
28年度決算		34,486		2,300			32,186				
		事業費 + 職員費	職員費	嘱託員	臨時職員	～ の計	は 事業費に含む				
30年度		56,949	5.4人 42,120			42,120					
29年度		69,625	5.4人 42,120			42,120					

新たな「八王子市中心市街地活性化基本計画」に基づき、中心市街地の回遊性を高め、にぎわいを創出するため、空き店舗対策やまちの魅力づくりに取り組む。また、中心市街地における通信環境(Wi-Fi)の運用等を行う。

- 1 中心市街地活性化促進 3,122  
 主な経費  
 空き店舗改修費補助金 2,500  
 補助対象 中心市街地区域の空き店舗への出店に係る改装費  
 補助率 10/10(限度額50万円)
- 2 中心市街地魅力づくり支援 6,074  
 主な経費  
 おもてなし通信環境(Wi-Fi)運用委託料 2,880  
 中心市街地魅力づくり支援補助金 2,500  
 補助対象 商店街等を中心とした組織とまちづくり会社等の民間事業者の連携体が行うまちの魅力創造する事業  
 補助率 4/5(補助上限額 250万円)  
 実施事例 滞留拠点の整備(ベンチ、植栽等)等



中心市街地の魅力を高める取り組みを支援(滞留拠点の整備)

< 参考 >

中心市街地で実施する主な事業については、43ページ参照

< オープンカフェ実施委託料 5,200 >

事業終了

< おもてなし通信環境(Wi-Fi)整備委託料 4,770 >

整備完了

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部産業政策課
事務事業名	(充)MICEの推進								説明書ページ	237
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	30年度	41,962							41,962	
	29年度	27,047							27,047	
	対前年	14,915							14,915	
28年度決算		20,385		1,500		286			18,599	
		事業費 + 職員費	職員費	嘱託員	臨時職員	～ の計				
	30年度	48,202	0.8人 6,240			6,240			は 事業費に含む	
	29年度	33,287	0.8人 6,240			6,240				

本市の魅力ある資源を活用したMICE誘致戦略を推進するため、(公社)八王子観光コンベンション協会に対して補助する。  
 本年度は、MICE誘致を押し進めるため、当該協会のMICE部門の人員体制を強化するほか、宿泊施設の稼働状況のデータ収集を行う。また、市内への誘客を効果的にPRするためのノベルティグッズを制作し、MICE開催者に対して提供する。

(充) 1 八王子観光コンベンション協会補助金	41,962
人件費 2 3人	18,510
MICE推進活動費	20,452
主な内容	
コンベンション施設ガイド(日本語版・英語版)の作成	
MICE関連施設等プロモーション映像の制作	
MICE講演会の実施	
宿泊施設稼働状況等調査の実施	
MICE開催支援費	3,000
開催補助金の交付	
ノベルティグッズ等の制作	

(公社)八王子観光コンベンション協会が実施するMICE事業の財源内訳

区 分	総事業費	財源内訳	
		東京観光財団補助金	市補助金
人件費	18,510		18,510
MICE推進活動費	30,452	10,000	20,452
MICE開催支援費	5,000	2,000	3,000
計	53,962	12,000	41,962

多摩ビジネスイベント重点支援エリア育成支援事業に対する補助金

主なMICE開催実績

大相撲八王子場所  
 IFSCクライミング・ワールドカップ ボルダリング八王子2017  
 生活文化創造都市フォーラム

多摩ビジネスイベント重点支援エリア育成支援事業

東京都が、多摩地域においてMICEの開催を増やしていくために、受入環境整備に取り組む地域及び団体を指定し、(公財)東京観光財団が重点的に支援を行う事業。(公社)八王子観光コンベンション協会は、多摩地域で唯一、平成29年(2017年)7月から平成36年度(2024年度)まで八王子エリアでの支援団体として指定を受けている。

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部産業政策課
事務事業名	商店街の振興								説明書ページ	239
	事業費	国庫支出金		都支出金		市債		その他	一般財源	
予算	30年度	54,437		31,942					22,495	
	29年度	62,191		35,501					26,690	
	対前年	7,754		3,559					4,195	
28年度決算	37,951		21,112					16,839		
	事業費 + 職員費	職員費		嘱託員		臨時職員		～ の計	・ は 事業費に含む	
30年度	66,917	1.6人	12,480					12,480		
29年度	79,351	2.2人	17,160					17,160		

市内商店街の活性化を図るため、意欲のある商店街や商店街の連合会が実施するイベント事業及び商店街案内板設置等の活性化事業に対して補助する。また、活性化の担い手となる人材を育成するため、意欲とアイデアを持つ個店グループが実施するイベント事業に対して補助する。さらに、商店街の利用者が安心して買い物できる環境を向上させるため、商店街が行う防犯カメラの設置に要する経費の一部を補助する。

1 はばたけ商店街事業補助金 45,665

区分	対象区分	補助率	補助限度額	実施予定	補助金額
イベント事業	中心市街地エリア	2/3以内	666 千円	61 事業	40,585 千円
	その他エリア		800		
	商店街の連合会		3,000		
	八王子商工会議所	1/2以内	1,000		
活性化事業	商店街等	2/3以内	20,000	5	5,080

2 輝く個店グループ支援 1,088

主な経費

輝く個店グループ支援事業補助金 1,000

補助対象 市内に店舗又は事業所を有する中小小売商業者等で、原則3者以上で活動しているグループ

補助率 1/2以内(限度額 50万円)

3 商店街防犯カメラ設置補助金 7,500

商店街防犯設備整備事業補助金 7,500

補助対象 防犯カメラ等の機器を設置する商店会

「安全・安心まちづくり推進地区」に含まれない商店街

補助率 5/6以内(限度額 250万円)

< 関連事業 > 生活安全対策(総務費)66ページ  
町会・自治会防犯カメラ設置経費補助金



基本計画	5	施策番号	36	総合戦略	-	予算科目	7	1	1	産業振興部産業政策課・企業支援課
事務事業名	地域産業振興推進								説明書ページ	239
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	30年度	4,521							4,521	
	29年度	6,271							6,271	
	対前年	1,750							1,750	
28年度決算		5,091							5,091	
		事業費 + 職員費	職員費	嘱託員	臨時職員	～ の計				
	30年度	13,101	1.1人 8,580			8,580				・ は 事業費に含む
	29年度	14,851	1.1人 8,580			8,580				

地域の資源を活かした産業振興の推進を図るため、産業振興参与からの助言を受け、各産業分野の振興策を検討する。また、産業分野を越えた課題に対する取組を進めるため、「八王子市産業振興会議」を運営し、各分野の事業主体との連携・協力、情報共有を行う。

- |   |       |
|---|-------|
| 1 産業振興参与報酬                                      | 1,560 |
| 産業振興参与報酬 1人                                     | 1,560 |
| 2 八王子市産業振興会議の運営                                 | 225   |
| 主な経費  |       |
| 懇談会参加者謝礼  | 219   |
| (構成員: 八王子商工会議所、(公社)八王子観光コンベンション協会、民間事業者、学識経験者等) |       |

< 八王子商工フェア補助金 1,400 >  
市制100周年記念事業の終了

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略		予算科目	7	1	2	産業振興部観光課	
事務事業名	観光資源情報の活用								説明書ページ	239	
		事業費	国庫支出金		都支出金		市債		その他	一般財源	
予算	30年度	40,460			171				5,133	35,156	
	29年度	35,497			1,530					33,967	
	対前年	4,963			1,359				5,133	1,189	
28年度決算		29,817							678	29,139	
		事業費 + 職員費	職員費		嘱託員		臨時職員		～ の計	は 事業費に含む	
30年度		50,600	1.3人	10,140					10,140		
29年度		51,877	2.1人	16,380					16,380		

観光スポット・イベント・物産等の観光資源の情報を市内外へ向けて発信するため、観光マップの作成や観光情報拠点の運営を行う(公社)八王子観光コンベンション協会に対して補助する。  
本年度は、東京2020大会の開催に向け、外国人旅行者を都心部から市内へ誘客するため、関連市及び関東観光広域連携事業推進協議会と連携し、「高尾山・リニア地区事業」を行う。

1 観光マップの作成		4,645
観光マップ等作成事業補助金	4,645	
2 外国人観光客の誘致		5,344
主な経費		
関東観光広域連携事業推進協議会「高尾山・リニア地区事業」負担金	5,000	
主な事業		
ロゴデザインの制作		
多言語版パンフレット・ポスターの作成		
プロモーション動画の制作		
イベントプロモーションの実施		
3 観光情報拠点の運営		26,774
主な経費		
インフォメーションセンター運営事業補助金	26,641	

#### 関東観光広域連携事業推進協議会

平成31年(2019年)のラグビーワールドカップ及び東京2020大会の開催に向け、外国人旅行者を都心部から関東一円に誘客するため、外国人旅行者の受入環境の整備及び国際的な認知度の向上を図る事業を行う協議会。魅力ある観光地をネットワーク化した広域観光周遊ルート「東京圏大回廊」の形成を行っている。

#### 高尾山・リニア地区事業

「東京圏大回廊」における観光拠点地区のひとつである「高尾山・リニア」(東京都・神奈川県・山梨県)エリアにおいて、高尾山の自然やリニア開通による新たな観光資源等をネットワーク化した観光ルートを形成する事業。本市、あきる野市、相模原市、大月市及び都留市の5市、国及び関東観光広域連携事業推進協議会が連携して行う。



本市の魅力を紹介する観光マップやパンフレット

基本計画	5	施策番号	42	総合戦略		予算科目	7	1	2	産業振興部観光課	
事務事業名	新たな観光資源の整備								説明書ページ	241	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他			一般財源		
予算	30年度	4,647		337					4,310		
	29年度	9,802							9,802		
	対前年	5,155		337					5,492		
28年度決算		11,005		511					10,494		
		事業費 + 職員費	職員費	嘱託員	臨時職員	～ の計			は 事業費に含む		
30年度		6,987	0.3人 2,340			2,340					
29年度		16,822	0.9人 7,020			7,020					

地域の観光資源を活かし、交流人口の増加や地域経済の活性化を図るため、八王子商工会議所、(公社)八王子観光コンベンション協会等と連携し、大学や企業等が行う市の多様な魅力を体験できる体験学習フェスティバル等の事業を実施する。また、滝山三城の観光資源としての魅力を活用した誘客を促進するため、外国語版滝山三城マップの制作や地域観光振興イベントとしてフォトロゲイニングを実施する。

1 観光産業振興事業の推進	1,500
フードフェスティバル実行委員会負担金	500
体験学習フェスティバル実行委員会負担金	1,000
2 国史跡滝山城跡周辺の観光資源活用	3,147
主な経費	
外国語版滝山三城マップ制作委託料	730
八王子フォトロゲイニング滝山実行委員会負担金	1,500

#### 体験学習フェスティバル

本市の自然、歴史など観光資源の魅力を体験するプログラムの実施により、交流人口の増加を図るイベント

#### フォトロゲイニング

地図上に予め設定されたチェックポイントを、チームで写真を撮りながら制限時間内に回り、チェックポイントに設定された得点の合計を競うスポーツ。観光資源を含むチェックポイントを回ること、地域を広く周遊し、地域の魅力を知ることができる。



平成28年度に開催した第1回八王子フォトロゲイニング滝山

< 観光産業振興事業の推進 5,000 >  
市制100周年記念事業の終了による事業規模の平準化